



臨床医学研究のお知らせ

聖路加国際病院では、将来の医療を向上させるため、臨床医学研究を行っています。つきましてはご理解の上、ご協力をお願い申し上げます。なお、個人情報は厳重に管理させていただきます。

研究計画や研究方法に関する資料をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体の目的や進行に支障となる事項以外はお知らせすることができます。ご質問がありましたら下記連絡先にお問い合わせください。

この調査では、ご協力を拒否することも自由です。もし、研究へのデータ・試料の利用を望まない場合は、下記の連絡先までご連絡いただくか、医療スタッフへ申し出てください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

【照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先】

住所：〒104-0044 東京都中央区明石町 9-1
電話：03-3541-5151
担当者の所属・氏名 リウマチ膠原病センター 福井 翔
(代理) 呼吸器内科 盧 昌聖

【研究責任者】

聖路加国際病院 リウマチ膠原病センター 福井 翔

予防医療センターの健診で肺機能検査を受けられた方を対象 とした生活習慣や閉経と肺機能に関する研究

1.研究の対象

2004年1月～2024年11月に予防医療センターの健康診断で肺機能検査受診された18歳以上の方

2.研究の目的・方法

肺の働きを調べる肺機能検査は、病気の診断や治療の効果を確認するためにとっても重要です。肺の働きは、病気だけでなく、年齢や性別、体重、運動習慣、喫煙、飲酒、閉経など、さまざまな生活習慣や体の変化にも影響を受けることがあります。しかし、これらの要因が個人で変化したときに肺の機能にどのような影響があるか、また長期的にどう影響するのかは、まだ十分にわかっていません。

この研究では、喫煙や運動の変化、体重の増減、閉経などの変化が、肺の働きにどのような影響を与えるかを調べます。

調査期間は研究機関の長の実施許可後～2028年12月31日までの予定です。該当データの利用開始は、2024年12月23日を予定しております。

3.研究に用いる試料・情報の種類

主なデータ項目は以下となります。

《情報》 病歴、治療歴、カルテ番号、肺機能検査、画像検査等